

## 令和6年度 第1回国立市文化財保護審議会 議事録(要旨)

1. 日 時 令和6年6月5日(木) 午後4時から
2. 会 場 国立市役所地下1階 旧食堂跡地
3. 出席者 白井委員、佐伯委員、和田委員、杉田委員 馬場委員  
玉蟲委員、長田委員  
[事務局] 井田課長、大西係長、濱中職員、萩原職員、由良職員

### 4. 内容

#### 【視察】

登録文化財候補「旧中本家・臼井家住宅」(芸術資源館) 視察 午後2時30分～3時45分

#### 【報告事項】

##### (1) 長田委員ご協力による本田定弘家文書の資料調査について

事務局より資料に沿って説明が行われた。本田定弘家文書については、「国立市史」編纂の過程において、昭和61～63年にくにたち中央図書館により本田定弘家所蔵文書書籍調査及び目録の刊行が行われた。その後、平成28年に他の資料と共に文書書籍を一括で市に寄贈された。

今後、これらの資料を公開、活用するために、必要な詳しい情報(画像や詳細な内容等)とデータベース化が必須となる。そのための第一歩として長田委員にご協力を仰いだ。調査内容としては、当時の目録を元に原本の確認、必要に応じて写真撮影とし、資料に対する長田委員の評価を頂くことも、目的とした。約半分程度調査が済んでいる中で、目録の記載において、医学史的に年代・分類などに疑問があるものがあること、貴重な医学書が多数あること、状態としては良い状態ということ等の報告を受けている。玉蟲委員からは、調査費がかかることについてのご心配を頂いている。

##### (2) 旧本田家住宅等復原工事について

事務局より資料に沿って説明が行われた。前回の保護審議会の現場見学会で、半地下カマドや埋文調査関連を見て頂いた。現在の現場の状況としては、基礎工事の配筋が完了、近々コンクリートを打設予定である。5月末に審議会委員の白井委員もお越し頂いて、工事の施工会社の工場で修理専門委員会建築分科会を開催し、実際に部材の確認をしながら工事の方針を検討、決定している。

○次回の文化財保護審議会日程については、後日日程調整することとした。